

令和7年度前期を終えて、南魚沼市の「部活動地域移行（地域展開）」は着実に進行中です。

## ○令和7年度後期（10月から）は…？

- ・休日に地域クラブ活動を行う場合は、原則部活動を行いません。休日の活動を希望する生徒は、地域クラブに所属し活動に参加してください。
- ・休日に地域クラブ活動が行われない場合や、参加できる地域クラブがない場合は、部活動を行うことができます。

## ○「原則」？ 例外は…？

例えば陸上競技の「駅伝」は学校単位で大会に出場することになります。競技の特殊性から、試走を休日に行うことが望ましい種目です。この場合は、特例として休日の部活動が認められます。（来年度の対応は検討中です） ↗

： ↗また、クラブ化に向けて準備を進めながらも、10月には間に合わない場合も、クラブの設立準備を着実に進めながら、設立までの休日は、部活動が可能となります。  
： 全ては来年度、休日の部活動の完全移行（地域展開）に向けた準備です。

## ☆そして令和8年度からは…？

- ・休日の部活動は行いません。休日に活動を希望する生徒は、地域クラブに所属し活動に参加してください。
- ・平日の部活動は行います。中越大会など中体連の公式大会に、部活動として参加したい場合は、開催日が休日であっても、部活動として参加できます。



### 豆知識

「地域移行」から「地域展開」へ名称変更。（スポーツ庁）

国としては、5月の実行会議において名称の変更を行いました。その趣旨は下記のとおりです。

学校内の先生方や学校施設で運営されてきた部活動を、広く地域に開き、（学校も含めた）地域全体で支えていく。

地域に存在する人材や施設・組織等を活用しながら、地域全体で支えることで、より豊かで幅広い活動を目指す。



今まで学校が行ってきた「部活動」と同じ活動が、そのまま地域に移るわけではありません。顧問の先生がやってきたものをクラブの指導者にやってもらうわけではありません。

保護者の方や協会・連盟の方々、顧問の先生など、大勢の大人が「当事者」として子どもたちの活動を支えていくのです。

## 【新しく認定・創設された南魚沼市認定地域クラブ一覧】（後期発足及び認定予定含む）

種目	クラブ名	活動場所	募集範囲
陸上競技	M3 Athlete Club	塩沢中または六日町中	南魚沼市（12月～）
水泳	南魚沼市水泳協会	ディスプレイ	南魚沼市ほか
バスケットボール （男子）	Wolf Pack MBC	六日町中	六日町中 八海中 塩沢中
	Blaze	大和中	大和中
バレーボール	六中バレーボールクラブ	六日町中	六日町中女子
ジャンプ	南魚沼ジャンプスキーチーム	塩沢小・塩沢シャンツェ	南魚沼市ほか
プログラミング	ロボ団南魚沼校	㈱アイエスエンジニアリングロボットセンター内	南魚沼市ほか

○現「八海醸造 STC」は「南魚沼 RYDEEN」とクラブ名を変更します。

\*現在も認定地域クラブの創設を目指し、準備を進めている団体があります。

\*ほかにも南魚沼市で認定はされていませんが、テニス、卓球、剣道、スキー（アルペン）の種目で活動している団体があります。

\*各競技等のくわしい内容や令和7年度後半の活動計画は、南魚沼市のホームページに改訂版が掲載されていますので、下記 URL または QR コードからご確認ください。

南魚沼市 web サイト

<https://www.city.minamiuonuma.niigata.jp/docs/31383.html>



## 南魚沼市の部活動地域移行（地域展開）の様子

南魚沼市の特徴として、

- ① 4中学校間の距離が遠い。
  - ② 〃 の生徒数がそれほど少くない。
- などがあげられ、その結果として  
学校部活動単位でのクラブ化が多く見られます。そのメリットは
- ① 今までの部活動と比べ変化が少ない。
  - ② ゲーム等で選手の出場機会が保たれる。
  - ③ 関係者の当事者意識が高い。
- などがあげられます。半面、

- ① 運営団体（保護者会や協会・連盟など）が不慣れ。
  - ② クラブ員の卒業などで長期的に関わる大人が少ない可能性あり。
  - ③ 将来的には確実に生徒数は減少する。
- などの心配な点もあります。
- 関わりのある大勢の大人が参画意識をもち、みんなで問題点を考え解決していく必要があります。



画像左は、認定地域クラブ「RisingU15」（女子バスケットボール）の活動の様子です。部活動は市内3中学校にあり、部員のほとんどが所属しているため、50名以上のクラブ員がいます。休日は月2回ほどの活動ですが、平日の夜にも週2回部活動とは別に学校ごとに活動しています。指導者は常時2～3人、またはそれ以上参加しており、ほかにも保護者などが見守り、または一緒に活動しています。大勢の大人が子どもたちの活動に関わっています。